

おかしを くれなきゃ いたずらするぞ!

「今年もハロウィンをしたい!」という声から4歳児ぱんだぐみでハロウィンごっこを行いました。魔女になりたいということで、マント、ホウキ、靴、お菓子バッグを作製。ママたちがこっそり魔女の服とリボンを裁縫してくれました。魔女の衣装に子どもたちは大喜び。園庭では一生懸命空を飛ぶ練習に励んでいました。そして家では「お菓子をくれなきゃいたずらするぞ!」とセリフのもう特訓。

魔女になったぱんだぐみはろう学校の中だけではなく、9月から併置となった城東特別支援学校にも足を向けました。職員室、保健室、企画室を回りたくさんのお菓子と笑顔をいただきました。手話を覚えて話してくださる方もいて皆さんの温かさを感じました。

最後は、たくさんお菓子をもらったのでお礼の手紙を書くことに。手紙の内容を見ると子どもたちが楽しめた様子がうかがえます。これからもさらに城東特別支援学校との交流を深めていきたいです。

来年のハロウィンはどんなおばけになろうかな…。

